

1学年 SNS授業

7月10日（水）に1学年の生徒を対象にSNS授業を実施しました。

年3回予定のSNS授業の第1回として、5枚の「カード教材」を使用して授業を進めました。生徒に配付した5枚のカードには、表面にそれぞれ「1 まじめだね」「2 おとなしいね」「3 いっしょうけんめいだね」「4 個性的だね」「5 マイペースだね」という5つの言葉が記されています。教員が「クラスの友達から言われて『嫌だな』と感じる順番に、カードを上から並べてみましょう」と呼び掛けると、生徒たちは思い思いにカードを並べていきます。次に、「一番『嫌だな』と思ったのは、どのカードでしたか？」と手を挙げさせると、1～5のカードに、生徒がそれぞれ挙手していき、答えはバラバラに分かれました。さらに教員が、「一番『嫌だな』と感じるカードを選んだ理由を、プリントに書いてください」と指示し、その後、カードを選んだ理由を発表してもらいました。

その後もSNSでの「おもしろいね」というメッセージをどう感じるか、メッセージに添えられた5種類のアイコンを見比べて「どれが一番『いじわるな気持ち』のアイコンに見えるか」等の質問をしていき、そのたびに生徒たちは、一生懸命に考えて答えています。

この取り組みの過程で、「人に言われて嫌な言葉」や「嫌だと感じる理由」が一人ひとり違う、という事実に生徒たちは気付いていきます。今回のような、生徒自身がカードを使って選び、考え、理解する授業を通じて、「SNSトラブルは他人事ではない、自分もひょっとしたら友達に嫌なことをしてしまったかも知れない」と考えるきっかけになりました。

